

# 運動療法に関する実態調査

(2016年度研修会アンケートより)

石川腎不全看護研究会

○余田 昭彦

濱屋 晴美

# 2016年度研修会とアンケートについて

- 2016年11月6日（日）「**CKDと運動療法**」をテーマに、金沢歌劇座において研修会を実施
- 参加者は63名（看護師53名、理学療法士10名）
- 研修会実施後「**運動療法の現状**」についてのアンケートを実施
- アンケートには、  
目的（①運動療法の現状を知ること②今後の研修企画のため）、  
結果の公表、個人が特定されることがないことを明記し、  
回答は自由意志とした。



## 石川腎不全看護研究会 2016 年度研修会のご案内

拝啓 秋冷の候、時下ますますご清祥の段、お慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。この度、下記の通り石川腎不全看護研究会 2016 年度研修会を開催する運びとなりました。今回は「CKDと運動療法」をテーマに、特別講演として「医療法人社団つばさ つばさクリニック」より院長の大山 恵子 先生をはじめ、実際に指導を行っている看護師・トレーナーの皆様から講演・実演をいただく予定になっております。ご多用中恐れ入りますが、ご参加賜りますようお願いいたします。

敬具

2016 年 10 月吉日

# 研修会の主なプログラム

## 特別講演 1 慢性腎臓病のリハビリテーション？

上川 康貴 先生 (金沢大学附属病院 腎臓内科)

## 特別講演 2 慢性腎臓病の運動療法 意義とリスク管理

石田 修也 先生 (医療法人社団愛康会 小松ソフィア病院 理学療法士)

## 特別講演 3 「運動療法GO!」

大山 恵子 先生 (医療法人社団つばさ つばさクリニック 院長)

## 特別講演 4 「透析室で運動を！～透析患者さんに運動を定着させるため～」

浅沼 輝男 先生 (医療法人社団つばさ つばさクリニック 看護師)

## TMX体験～トレーナーと一緒につばさミュージックエクササイズを体験してみよう～ (実技)

山田 美紀 先生

(医療法人社団つばさ つばさクリニック

メディカルフィットネス T's energy チーフトレーナー )



# 方法

対 象 : 2016年度研修会の参加者63名  
(看護師53名、理学療法士10名)

調査内容 : [次ページ「アンケート概要」参照](#)

調査票の配布、回収方法 :

研修会実施開始時にアンケートを配布し、終了時に  
受付やスタッフに手渡しで回収する

# アンケート概要

- アンケート回収率79.5%（58枚）
- アンケート内容
  - ◇参加者の職種、職位
  - ◇勤務する医療機関では腎臓リハビリ実施状況
  - ◇実施内容と関与している職種、看護師が関与している場合の内容
  - ◇実施予定がない場合の理由
  - ◇腎臓リハビリに期待すること
  - ◇今回の研修を受けての一番の学びと実践での活用に関して
  - ◇今後、受けてみたい研修や研究会への意見

今回は腎臓リハビリの  
実態について報告します

# 倫理的配慮

アンケートに「目的」「結果の公表」「個人が特定されないこと」を明記し、アンケート回答は自由意志とし、回収により承諾とした。

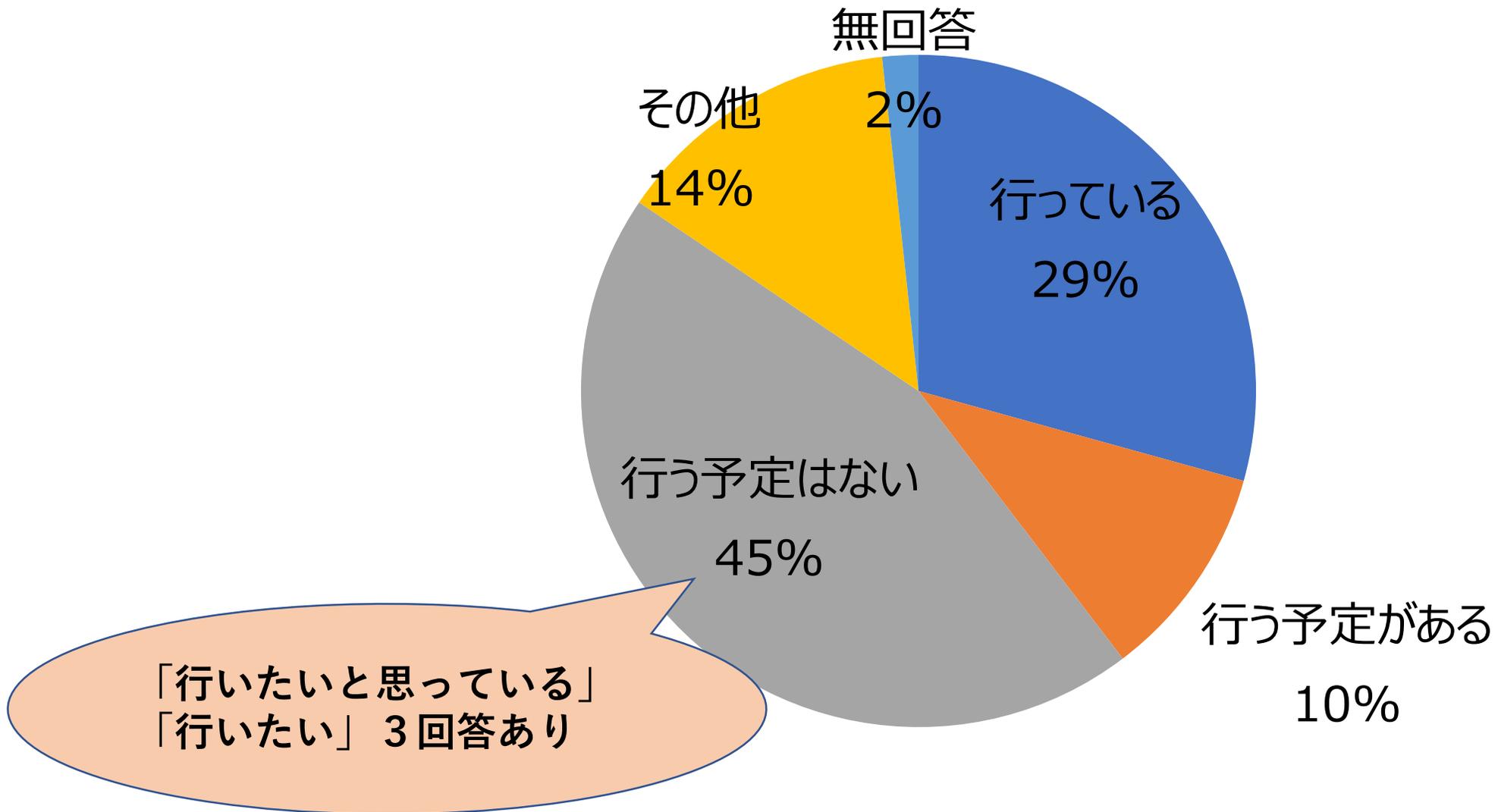
# 参加者の職種と職位 (n=58)

職種	回答数
看護師	47
理学療法士	10
その他	0
無回答	1

職位	回答数
非管理職	42
管理職	14
無回答	2

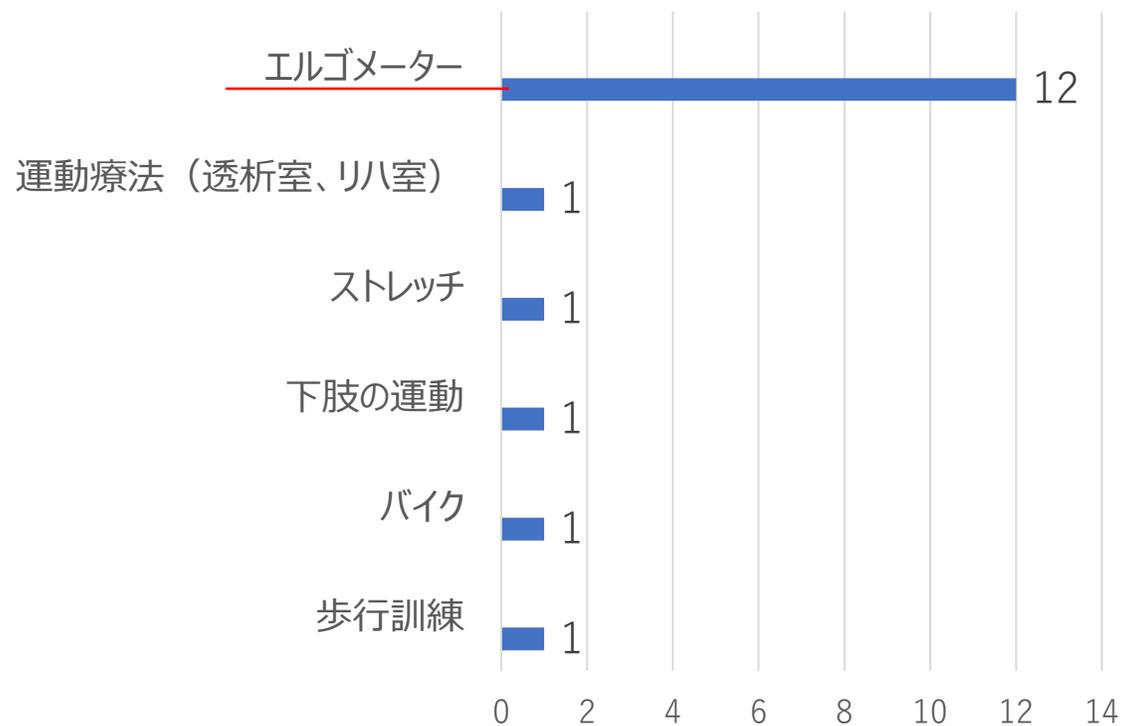
県内19施設  
より参加

# 勤務先で腎臓リハビリを行っていますか(n=58)



# 行っている、行う予定があると回答された方への質問①

## どのような内容ですか (n=18,複数回答)

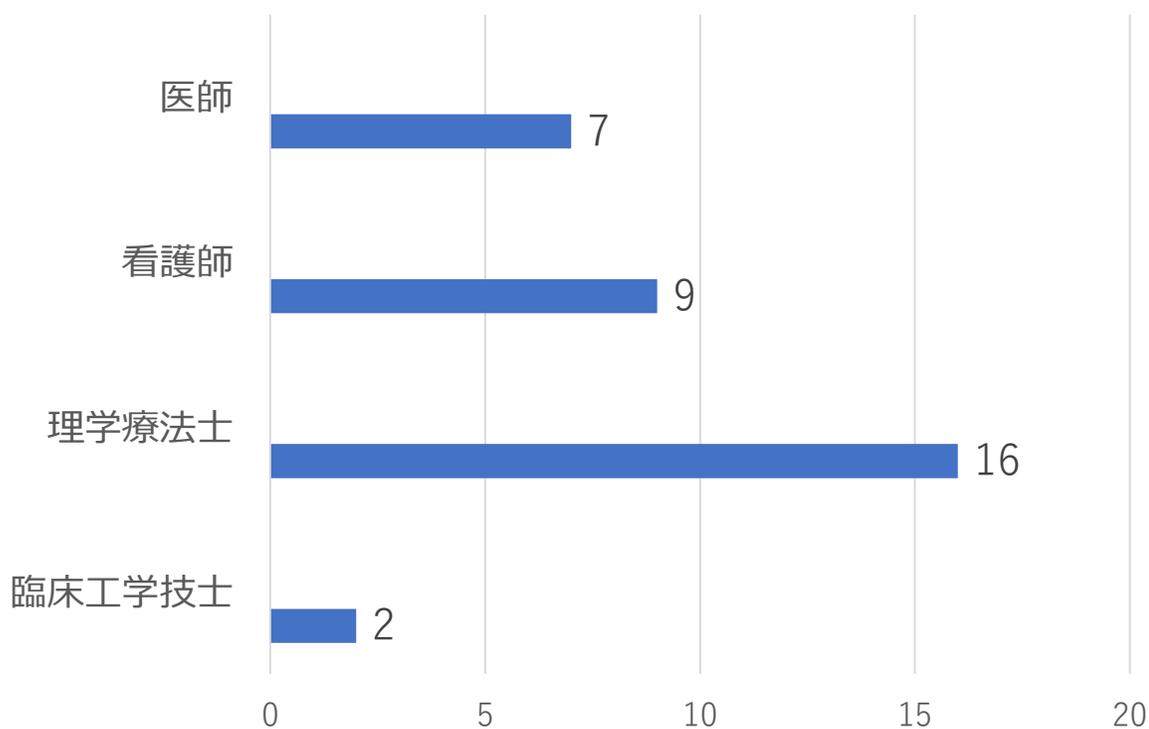


## 対象者 (n=17)



## 行っている、行う予定があると回答された方への質問②

### 関与している職種 (n=20,複数回答)



### 看護師が関与する具体的な内容 (n=6)

- ストレッチ (2)
- 体操 (2)
- レジスタンストレーニング (ベッド上)
- エルゴメーター
- バイタルチェック
- 運動中の見守り
- 筋肉量測定
- 器具の片づけ方
- 対象者の選択

# 行う予定がないと回答された方への質問；理由はなんですか？ 自由記載（n=19名,複数回答）

- 連携や体制が確立されていない（4）
- 勤務体制、業務的に余裕がない
- 時間がない
- 理学療法士、看護師ともに人員が不足している
- 理学療法士がいない
- 理学療法士の協力が得られるかが不明（2）
- 職員、患者の同意が得られるか
- スタッフの知識不足（3）
- 対象者が少ない（重症者が多い）（2）
- 診療報酬につながらない（3）
- 未定、検討すらしていない、予定がない（3）
- たぶん行っていないと思う（病棟勤務のため）

# 考察

- 腎臓リハビリを「行っている」「行う予定のある」という回答は23（前回答の40%）であった。また、「その他」の中で3回答に「行いたい」という記載があった。
- 運動を行っている施設ではエルゴメーター利用が多く、機器を使用した運動であった。
- 腎リハに看護師が関わっているのは9回答（n=20）あり、半数近くあった。
- 看護師が関与している内容は、ストレッチや体操などの直接運動に関わることや安全面の関わり（見守り、バイタルチェック）、筋肉量の測定や対象者の選択、片づけ方など多岐にわたる内容であった。
- 「行う予定がない」理由としては、体制的問題、人力的問題、診療報酬がとれない、知識的問題などがあげられた
- 今回の調査は研修参加者への調査であり、県内の運動療法を客観的に把握するには至らなかった。

# 結論

- 参加者の約40%の施設で運動療法が実施あるいはその予定があり、看護師が関わる内容は多岐にわたっていた。
- 運動を行っている施設では、機器を使用しない運動は少なく、エルゴメーターの利用が多かった。